

山 広報 平成29年(2017)

10 月号 No.724

さなりの郷とは… 純粋、素朴、まざりけのないと言った意味で、「本物の暮らしのある村」という願いを込めた言葉です。

さなりの郷

下北山

移住体験ツアー



寺子屋劇場

平成29年
第3回下北山村議会
9月定例会を開催

9月村議会定例会が9月11日(月)から9月19日(火)までの6日間、決算審査特別委員会を挟み、開催されました。

議事日程として村長の行政報告、議員の一般質問に続き、計画の変更2件、条例の改正が3件、平成29年度一般会計及び特別会計補正予算3件、すべて原案通り可決されました。

そして、平成28年度一般会計及び特別会計決算認定の9議案については、決算審査特別委員会に付託され9月19日、中谷宏決算審査特別委員長より決算審査報告が行われた後、原案通り認定されました。また、「森林環境税の創設」に関する意見書が上程され、全会一致で採択されました。

議案は次のとおりです。

- ★下北山村辺地総合整備計画の変更について
- ★下北山村過疎地域自立促進計画の変更について
- ★職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 育児休業等の対象となる子の範囲の拡大によるものです。

★職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

育児休業等に係る子の範囲の拡大及び再取得が出来る特別な事情等の追加です。

★下北山村手数料徴収条例の一部を改正する条例

住宅用家屋の登記に係る登録免許税率の軽減に必要な住宅用家屋証明の申請手数料が追加となりました。

★平成28年度下北山村一般会計歳入歳出決算認定について

★平成28年度下北山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

★平成28年度下北山村国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定について

★平成28年度下北山村簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について

★平成28年度下北山村池の平公園管理運営特別会計歳入歳出決算認定について

★平成28年度下北山村スポーツ公園管理運営特別会計歳入歳出決算認定について

★平成28年度下北山村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

★平成28年度下北山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

★平成28年度下北山村基金の運用状況認定について

★平成29年度下北山村一般会計補正予算(第2号)

7,049千円が追加補正され総額1,675,647千円となりました。歳出の主な補正の内容は、障害者雇用促進に係る賃金等で999千円、協力隊運営費(観光)1,348千円、水力発電交付金事業によるスポーツ公園宿舍塗装工事及びキャンプ場コテージ屋根改修で4,000千円、介護保険システム改修による繰出し金1,437千円等です。

★平成29年度下北山村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

422千円が追加補正されました。歳出の主な補正内容は、平成30年度国民健康保険が県下統一されることに伴うシステム改修費他です。

★平成29年度下北山村介護保険特別会計補正予算(第1号)

2,873千円が追加補正されました。介護保険システム改修委託料です。

●その他報告関係として、次の10件の報告がありました。

- ★平成28年度事務報告
- ★平成28年度一般社団法人下北山むらづくりセンター事務報告
- ★平成28年度社会福祉法人下北山村社会福祉協議会事務報告
- ★平成28年度決算に基づく下北山

村健全化判断比率等の報告

★職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則

★職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則

★下北山保・小・中合同校舎等検討委員会設置要綱の制定について

★海外短期語学留学一部負担金交付要綱の制定について

★下北山村農業委員会委員の任命に関する規定の制定について

★路線バスを活用した下北山村への冬期誘客促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱

《一般質問は次号に掲載》





第4回

保小中合同運動会

9月24日(日)、下北山小学校で4回目の保育所・小学校・中学校の合同運動会が開催されました。

今年は『全員主役? イエス!』をテーマに、一人一人が主役になり、また当日は天候にも恵まれ晴天の中全力全開で競技に打ち込んでいました。今回から村民の方も参加できる種目も増え、大変盛り上がりしました。



大きな声で! 選手宣誓



全速力で! 保育園児かけっこ



小学生徒競走



ひっぱれ~綱引き



お馴染みのオクラホマ・ミクサー



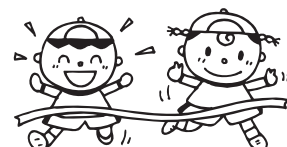
村民さんも頑張ります! 福笑いリレー



鉄人トライアスロン



盛り上がりました! タイヤ引き



玉入れ合戦!



中学生徒競走

☆心の中じわじわと☆

「夏休み寺子屋教室」開催

7月31日から8月4日の間（第1クール）、8月21日から8月25日の間（第2クール）、子育て支援の一環として、夏休み寺子屋教室が開催されました。

この事業は、臨床心理学を専攻している大学院生等が指導者となり、その専門的な視点から、子どもたちと自然の中の活動を通して、思いやりの心やコミュニケーション能力の育成と、将来において様々な困難に直面した時に、それに負けない強い心、しなやかな心を育てることを目的としています。



▲夏休みの宿題頑張ってます！

あそび博覧会也大盛り上がり♪▶



◀実は漫画の中のお話だった！



昨年に引き続き、関西大学・大阪大学の学生等16名を指導員に迎え、本村の小学1年生から6年生までの17名と、上北山小学校（上北山村）の児童2名も一緒に参加しました。

午前中の学習活動では、夏休み

の宿題をはじめ、個人が苦手とする分野においてお兄さん・お姉さんのアドバイスを受けながら、学力の定着をはかり、学習習慣を身に付ける取組みを行い、午後からの体験学習では、第1クール最終日の『あそび博覧会』に向けて、手作りのゲームや出店の商品などを作りしました。当日は、保育所の園児や、多くの保護者、村民の方々も参加され、ゲーム等を楽しんでいました。

第2クールでは、『寺小屋劇場』を行い、子どもたちが思い思いの仮装をし、シナリオから小道具まで、全て手作りの劇を披露し、個性豊かな配役による、笑いあいの劇で、観に来て下さった方々からも笑顔が溢れていました。



▲7人全員仲良しになるお話！

また、両クール通じての川遊び体験では、1キロメートルにわたって川下りを行い、途中、岩場から飛び込んだり、普段体験できないことをお兄さんやお姉さんと一緒に、元氣いっぱい楽しんでいました。

大自然の中、子どもたちにとって、この活動において体験したこととは、大人になっても自分の記憶の中に、楽しい思い出に包まれた「心のふるさと」として残ることでしょう。

また、今年で7年目を迎えますこの事業において、開始当初よりスタッフとして参加下さっている方もおり、下北山村が「第2のふるさと」となることと思います。



▲勇気を出して飛び込め～！



移住体験ツアーを開催しました！

9月2日(土)・3日(日)の2日間、移住希望者の方が下北山村の暮らしを実際に体験できるツアーを開催しました。村単独で移住体験ツアーを開催したのは今回が初めての試みです。

田舎で子育てをしたい、定年後に田舎でのんびり暮らしたいなど前向きに移住先を探している3組の方が大阪や東京から参加されました。

木工体験や農業体験、めはり寿司づくり、自伐型林業の伐採見学など沢山の村民の皆様にご協力いただきまし



た。初めて山に入り、木に触れたお子さんが、その木を使って世界に1つだけの作品を作ったり、普段食べる野菜を自分で収穫するなど田舎ならではの体験を満喫してもらいました。

参加者の皆さんからは「予想以上に充実しており、今回のツアーに参加して下北山村が移住先の候補地となった。是非今後も継続してほしい。」と嬉しいお声を頂きました。これからも下北山村が持つ沢山の魅力を多くの方に届けていきます。

『下北山村と(株)エヌ・アイプランニングが 地域振興等に関する協定を締結』

9月8日(金)、奈良県庁記者会見場で、下北山村と(株)エヌ・アイプランニング(本社生駒市)の「下北山村コワーキングスペースBIYORI」を活用した地域振興等に関する協定の締結式が行われました。

「BIYORI」は、広報下北山6月号及び8月号においてもご紹介したように、首都圏等の企業に対して、サテライトオフィスの誘致や、場所を選ばずに仕事ができるクリエイターなどに対して活用を促すと共に、「BIYORI」を拠点として地域との交流、村外の下北山村に関心を持ってもらえる方達との関係人口の増加を促す場所として期待されておりま

す。そういった中で今回、情報誌「ぱーぷる」や地域物産をPRする雑誌「なら食べる通信」の発刊元である株式会社エヌ・アイプランニングと協定締結したことは、本村の地域活性化において大いに期待するところで

す。

今後は、拠点となる「BIYORI」の効果的な運営方法の研究や、運営スタッフの養成、地域の賑わい創出、下北山村の効果的なPR活動について連携しながら進めてまいります。

また、10月2日より(株)エヌ・アイプランニングのスタッフと地域おこし協力隊員が在中致しますので、地域の皆様もお気軽にお立ち寄り下さい。





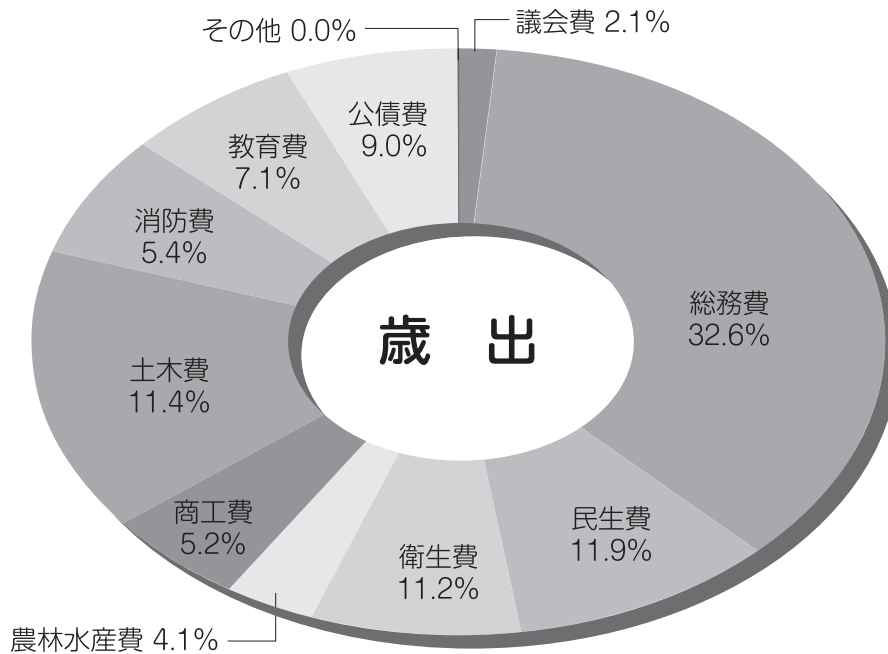
歳出 24億7,748万5千円「一般会計と特別会計の総合計」

歳出 25億5,131万1千円 (7,382万6千円の減)

認されました。その概要について報告いたします。

会 計

歳出 18億6,379万5千円



一般会計 (歳入)

(単位：千円)

村 税	地 方 交付税	分担金及び 負担 金	使用料及び 手 数 料	国庫支出金	県支出金	財産収入	寄附金	繰入金	村 債	その他	合 計
256,283	867,862	26,152	91,229	101,668	77,493	13,057	5,273	69,722	258,100	134,913	1,901,752

一般会計 (歳出)

(単位：千円)

議会費	総務費	民生費	衛生費	農 林 水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合 計
38,451	608,518	221,060	208,046	76,668	97,459	213,245	101,048	131,456	167,534	310	1,863,795

基金の状況 (一般会計分)

(単位：千円)

基金の名称	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高	基金の名称	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高
財 政 調 整 基 金	1,663,356	1,817,292	公 共 施 設 基 金	8,353	62,892
減 債 基 金	107,575	107,747	消防団員特別報酬基金	58,822	59,234
庁 舎 建 設 基 金	299,021	299,387	漁 業 施 設 基 金	18,445	16,687
地 域 福 祉 基 金	251,406	253,039	そ の 他	48,971	75,300
			合 計	2,455,949	2,691,578

上下北山衛生一部事務組合

(単位：千円)

歳 入	歳 出	差 引
158,638	146,081	12,557

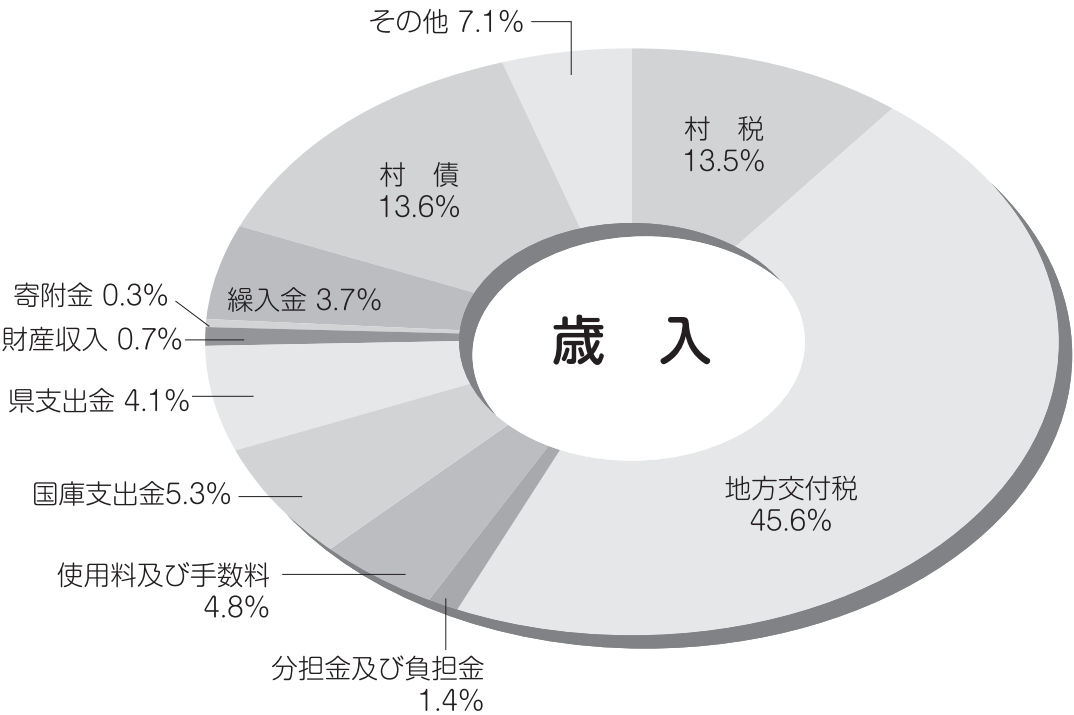
平成28年度 決算 歳入 25億4,244万6千円

前年度決算と比較 歳入 26億4,883万7千円（1億639万1千円の減）

平成28年度決算につきましては、9月定例議会で承

歳入 19億175万2千円

一 般



特別会計

(単位：千円)

	国民健康保険	診療所	簡易水道	池の平公園	スポーツ公園	介護保険	後期高齢者	合計
歳入	189,314	98,310	103,220	13,603	53,041	163,740	19,466	640,694
歳出	178,517	91,663	101,670	12,856	51,722	158,161	19,101	613,690
差引額	10,796	6,647	1,550	747	1,319	5,578	365	27,002

四捨五入の為、差異有

四捨五入の為、差異有

四捨五入の為、差異有

下北山村財政健全化判断比率

☆健全化判断比率（法第3条第1項関係）

	平成27年度数値	平成28年度数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	—	20.0%	30.0%
実質公債費比率	6.2%	5.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	—	350.0%	

注）実質赤字比率並びに連結実質赤字比率の数値欄に「—」は、黒字のため比率がないことを表しています。
将来負担比率については、将来負担すべき実質的な負債がないため、数値欄に「—」と表しています。

★資金不足比率（法第22条第1項関係）

	平成27年度数値	平成28年度数値	経営健全化基準
簡易水道事業	—	—	20.0%
観光施設事業	—	—	20.0%

注）数値欄「—」は、資金不足額がないことを表しています。

平成29年度KGCクラブ選手権決勝大会

勝岡和昌さん、初のチャンピオンとなる！

平成29年度クラブチャンピオン決勝戦が、9月10日(日)池の平ゴルフ場(2ラウンド36ホール〔パー120〕)で開催されました。前半戦、松谷直巳さんが62打のトップで折り返し、続いて田室敏三さんと面岡道則さんが3打差の65打で、後半戦も最後まで予断を許さない接戦となりました。

最終結果は、勝岡和昌さんが129打で優勝(平均32・25打)、準優勝は田室敏三さん132打、第3位は面岡道則さんと松谷直巳さんが133打という結果となり、来年度のシード権を獲得しました。



上位の成績は次の通りです。
《チャンピオン戦はグロスの勝負で、ハンデキャップはありません。》

平成29年度KGCクラブチャンピオン選手権決勝結果

順位	氏名	OUT	IN	OUT	IN	合計
優勝	勝 岡 和 昌	33	33	29	34	129
準優勝	田 室 敏 三	33	32	33	34	132
3位	面 岡 道 則	30	35	36	32	133
	松 谷 直 巳	31	31	38	33	133
5位	谷 口 英 雄	33	37	31	34	135
6位	伊 庭 康 仁	33	35	34	35	137
7位	中 岡 伊佐雄	36	32	35	36	139
	津 本 義 弘	35	38	33	33	139
9位	久保利 良 一	34	37	37	33	141
10位	中 岡 詳 次	34	32	40	36	142

保・小・中合同校舎等検討委員会を開催

本村では現在小学生20人、中学生15人が在籍しており、現状のまま推移すると平成35年度にはそれぞれ18人と9人になる見込みです。その後も減少傾向は続き、小・中学校ともに極めて少ない人数での学校運営が予想されます。その影響で、子どもたちのコミュニケーション能力や集団生活能力の形成に懸念が生じることが予想されます。

村及び教育委員会では、できるだけ大きな集団での教育・生活の場を確保するため、小学校と中学校に保育所も加えた「保・小・中合同校舎」の検討を行うこととし、9月6日(水)第1回目の検討委員会を開催しました。

委員会は保・小・中の先生、それぞれの保護者代表、関係地区の区長、教育委員、役場関係者等、総勢21名で組織され、合同校舎の是非、建設場所、教育内容等について検討を重ねることになります。

具体的な教育の内容については、小中連携教育(注1)からスタートし、段階的な小中一貫教育(注2)への移行等について検討します。

今後は、定期的な検討委員会と必要に応じて分科会を開催し、より具体的な内容を検討したうえで、平成30年3月を目途に基本計画をまとめる予定です。

その後は、関係各位の同意を得たうえで平成30年度に校舎の基本設計、平成31年度に校舎建設、平成32年4月に新校舎の開校を目指します。村民の皆様のご理解ご協力をお願いします。

(注1)小中連携教育
小中学校の教員が互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育。

(注2)小中一貫教育
小中連携教育のうち、小中学校の教員が目指す子ども像を共有し、小中学校のそれぞれの特徴を生かしながら、系統的な教育を目指す教育。

具体的教育の内容については、小中連携教育(注1)からスタートし、段階的な小中一貫教育(注2)への移行等について検討します。



椅子ヨガ&顔ヨガ教室

9月6日(水)、保健センターで榊井紋子講師による、椅子ヨガと新企画の顔ヨガ教室を行いました。顔の筋肉を大きく動かすことで小顔効果が見込まれます。皆リラックスしながらヨガを楽しんでいました。



音楽療法開催!

9月13日(水)、保健センターで音楽療法を育児サークルの一環として行いました。子どもたちは色々な楽器に触れたり、体幹トレーニングをして楽しみながら心身に鍛えていました。大好評につき今年度中に第2回目を開催する予定です。



つかみどり体験!

8月29日(火)、保育所でアユのつかみどり体験を行いました。

アユの体表がぬるぬるしているので子どもたちも苦戦していましたが、つかめた時は大喜びしていました。



カレー作り体験!

8月24日(木)、保健センターで食生活推進委員の皆さんと保育園児が一緒にカレー作りを行いました。

子どもたちは皆上手に包丁を使い、ニンジンやジャガイモを切っていました。その後、皆で作ったカレーをおかわりしながら食べてい



社会を明るくする運動

「社明募金」への協力
ありがとうございました

今年も「社会を明るくする運動」の一環として、「社明募金」活動を実施しましたところ、村民の皆様温かい志しにより多額の募金をいただき、誠にありがとうございました。

この募金は、「社会を明るくする運動」に対し、更生保護施設の運営費や村更生保護女性会の運営費、更生保護施設等の慰問費用等に支出させていただきます。

今後とも、村民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、募金の総額は次の通りです。

合計 一〇四、四〇四円



協力隊のつづやき

その55

今月号の協力隊のつづやきは
小野晴美と高原が担当します。

小野：こんにちは、はるみです。噂には聞いていたけれど、サポートきなりの夏は凄かった…!!連日入ってくる様々な作業依頼にてんてこまいの私でしたが、百戦錬磨のサポートきなりのスタッフ一同は疲れ知らず。どれだけ忙しくてもワイワイと笑顔で乗り切るサポートきなりのチーム力には感動しました。猛暑が続く中、共に奮闘いただいた応援隊の皆様にも感謝です。サポートきなりがこの村にとって無くてはならない存在だということをしみじみ感じた初めての夏でした。

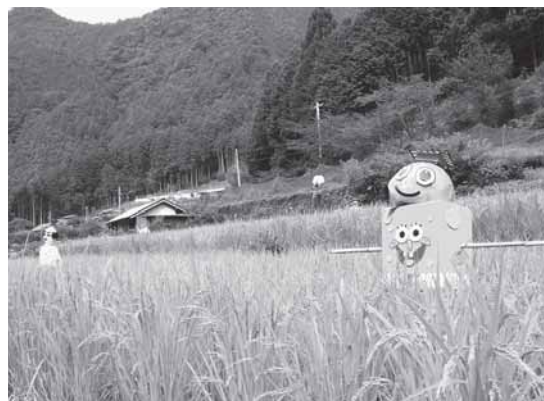


季節は移り、気持ち良い秋の風を感じる今日この頃。9月半ば台風直撃の前に、今話題!の高きびの収穫を行いました。工藤さんの背丈の2倍はあろうかというくらいに立派に成長した高きび。実をついばみに来る野鳥たちと仲良く取り分を分け合いながら、無事に収穫を終えました。これから自然乾燥を経て、脱穀・製粉作業に入ります。初めてチャレンジした高きび栽培、どれだけの収量があるか楽しみです。

そうそう、写真に写っているのは、みなさまお馴染みの協力隊OGみなみちゃん。私とみなみちゃんとは初対面だったのですが、驚くほどに息がぴったり!!来村中は、我が家で家族のように一緒に暮らし、毎晩あれやこれやと語り合っていました。今までの活動の歴史を聞いて、先輩隊員の想いを引き継ぎ色々頑張っていると思った私なのでした。みなみちゃんはまた時々村に遊びに来てくれるようなので、次の里帰りが今から楽しみです。



高原：こんにちは!皆さんは一番好きな季節は何でしょうか?私は断トツで秋が好きです!秋刀魚やさつまいも、梨に新米と美味しい食べ物が旬を迎え、何より涼しくて過ごしやすい!一年中秋だったら良いのと思っています。



このつづやきが読まれる頃にはお米の収穫体験&収穫感謝祭イベントが9月30日と10月1日に行われていると思います。大阪や奈良市方面から来ていただいた方々と一緒に、お米の収穫やジビエカレー作りなどを行う予定をしています。また、仲定幸さん達と一緒に下北山スポーツ公園の人工池に再びホタルが飛ぶよう土壌作りや水路作りを行っております。ホタル池の活動について興味がある方は一緒に活動してみませんか?皆様の参加お待ちしております!寒暖差の大きいこの季節、皆さん寝るときは暖かくして寝ましょう!ではまた!

ホタル池復活ボランティア募集! ~一緒にホタルが住める池を作りませんか?~

スポーツ公園の池をホタルが住めるように復活させる取り組みを現在行っています。復活に伴いホタル池ボランティアを募集しております。興味のある方はスポーツ公園高原までお電話ください。

☎07468-5-2711



▲池の掃除



▲土壌作り

挑戦する下北山村⑩

森は下北山村の宝、無限の財産です。下北山村では今後、村の92%を占める山林を活用するために自伐型林業に取り組んでいきます。

今回で自伐型林業の連載は10回目を迎える事ができました。今回は夏の間の活動の報告をしたいと思いますが、まず村の活動についてですが、今年度、寺垣内の村有林以外への活動フィールドの確保を目指しております。その中でやはり課題になるのが、山林所有者との話になります。昨今、不在村地主が増加しており、事業の説明をしようにも連絡先がわからないケースも多く、また公図や森林基本図に基づいての境界の確定作業など全国の山林を抱える多くの自治体の例に漏れず、施業までに多くの課題を抱えています。森林を施業するまでには多くの課題があることは聞いてはいたものの、いざ取り組むとなるとなかなか大変な作業です。今回は村が事業をしていくということで、自伐型林業協会に相談したところ、奈良の谷林業株式会社、谷茂則さん、愛知県の穂の国森林探偵事務所の高橋あきらさん、司法書士の方に来村頂き法的なアドバイス等を頂きました。境界の確定など細かな作業の

必要性も再認識しましたが、一番印象に残った事は「実際に作業をする人が、山を回って歩いて状況を確認し、もっと言えば木がどれくらい植わっている、どれくらいの価格になるかを把握していく必要がある」

との言葉でした。自伐というのは、「自分で伐って運んで木を売る」ということです。山林所有者に投げかけをしていく上で、山林資源の情報までを把握しておく必要があるのではとのことでした。今までは山の作業ばかりに取り組んできましたが、そういった作業が今後の自立に繋がっていくということとでは雨の日などを活用して作業道をつけることのできる山林の区分け（作業道ゾーニング）からその山林の資源量の把握なども活動の中に盛り込む予定になりました。

続いて、協力隊の活動報告です。いよいよ第3ヘアピンも曲がり切り、小さな谷越えの作業を行いました。普段その谷は水は流れていませんが、雨が降ると表面の水が流れる箇所です。雨が降った時に水が路面を這わないように大きな皿形に道をつくりなさいとのことでしたが、進んでみると普段は土の中を水が流れているらしい

自伐型林業で地方創生

く、あつという間に道は水浸し、そして土が水分を含んで液状化を起こしてユンボは危うく沈んで脱出不可能になるところでした。その後は採石を作った泥道に混せてユンボを安定させながら進むことができました。今後この場所には木組みに採石などをひいて、キャタピラだけでなく車両のタイヤも沈まないような工夫が必要になりそうです。

それから先日、9月2日には、移住体験イベントの一環で来村された方に林業体験活動をしていただきました。参加した小学生の少年にはのこぎり伐倒なども体験してもらいました。参加者の方には「はじめて木が倒れる所を見て感

動しました！」と言っていたきました。これからの活動でも、森林施業だけでなく、なぜ間伐をするのかなど森林教育や環境教育などの地域貢献・社会貢献も活動の1つとして行っていきます。

最後に、小野正晴隊員ですが、今後の自立に向けていろいろな方とどんどんつながりを見つけて活動をしてきています。今回は夏ということで前鬼川の川遊び（シャワークライミングや沢登り）などのコースになるような場所を下見に行きました。下北山村には自然を含めて財産がたくさんあります。隊員が林業に励む傍らこういった活動もしてくれている事を喜ばしく感じています。



前鬼川と小野正晴隊員



大きな皿形の道



体験イベント（伐倒）

こんにちは 保健師です



秋の気配を感じられる季節となりましたね。秋といえば、『食欲の秋』、『スポーツの秋』、『読書の秋』。皆様はどの秋を楽しまれますか？

◆へき地診療

南奈良総合医療センターの医師による『へき地診療』を左記の日程で開設いたします。希望される方は事前に保健センターまでお申し込みください。

【日時】10月21日(土)

受付は午前9時～午後1時半

【場所】下北山村保健センター

【診療科目】眼科・耳鼻科

【料金】無料

【送迎】要事前申込み

お問い合わせ 保健センター

☎6-00015

◆インフルエンザ予防接種の 助成について

昨年度より、村内・村外に関わらず、予防接種費用の一部に対し助成をしています。対象年齢に応じて助成額が異なりますのでご注

意ください。また、申請時に必要書類がありますので、予め保健センターまでお問い合わせください。

【助成額】

①0歳から3歳未満

1,500円(1回につき)

②3歳から小学生

2,500円(1回につき)

③中学生 2,000円

④65歳以上 2,500円

※助成額は下北山村診療所、村外で接種されても一律です。

【下北山診療所接種金額】

①500円(1回につき)

②500円(1回につき)

③1,000円

④1,500円

【お問い合わせ】

保健センター ☎6-00015

◆こころもからだも若返る！ 健康ダイエットセミナー

*4回目「500kcalランチづくり」

「何をやっても痩せない…」そんな悩みはありませんか？今一度、一緒に考えてみませんか？美味しく、栄養バランスもとれた料理で第一歩を踏み出しましょう！

【日時】10月31日(火)

午前10時30分～午後1時

【場所】下北山村保健センター

【対象】村内在住の方

【参加費】無料

【お申込み】保健センター

☎6-00015

※要参加申し込み

(10月27日(金) 締め切り)

※託児なし・送迎あり(要申込み)

全国一斉「社会奉仕の日」

9月20日(水)は全国一斉高齢者による「社会奉仕の日」とされており。

本村でも、村老人クラブ連合会が毎年恒例行事として計画し、各老人クラブ会員の方々が19日早朝より国道及び県道・村道の空き缶・空き瓶拾いを実施致しました。

年々マナーの向上により沿道のポイ捨てゴミは減少してきておりますが、今年は台風18号が去ったあとの奉仕作業ということもあり、軽トラック一台分を回収しました。

これから秋の行楽シーズン前でもあり、訪れた方々に美しい村という印象をもたれることと思われま。

老人クラブ会員の方々、本当にご苦労様でした。



清掃作業実施





第19回 带状疱疹ヘルペスについて

いつもお世話になっております、下北山村診療所の金谷です。暑い時期を乗り越え、過ごしやすい季節になりましたね。ちょっと旬？が過ぎてきつつありますが、第19回目のテーマは带状疱疹ヘルペスに関することです。

带状疱疹について、あまりイメージが湧かない方も多いかと存じます。口の周りにできるヘルペス（口唇ヘルペスと呼ばれます）や、性感染症として知られるヘルペス（性器ヘルペスと呼ばれます）みたいなものと認識されていることがあります。確かに間違っているのではなく、現に带状疱疹を起こす

ウイルスはヘルペスウイルス属の1種ですが、決定的な特徴があります。それは「体の右側、左側どちらか一方にできる（片側）」ことと、「痛みを伴うぶつぶつ」です。この2つがあれば、診療所に受診してください。

带状疱疹を起こすウイルスの正式名称は「水痘・带状疱疹ウイルス」です。余談ですが、学生時代に「带状疱疹ウイルス」と答えたとき、指導医の先生から「そんなウイルスは存在しない！」と怒られました。この「水痘」とは何のことかという、水ぼうそうのことです。水ぼうそうはご存知のとおり、ワクチンを幼少期に接種する

か、一度水ぼうそうにかかることで、この水痘・带状疱疹ウイルスに対する抗体が出来上がります。そして以後水ぼうそうにはかからないという「終生免疫」が出来上がります。しかし、これはウイルスが体の外に排除されたわけではなく、体の中で大人しく居座っている状態です。

インフルエンザのときも少しお話ししましたが、基本的にウイルスは細胞の中に寄生して増殖しようとしています。この水痘・带状疱疹ウイルスの場合は、脊髄に存在する神経節という神経細胞の塊で寄生

しており、体の免疫に抑えられることで増えすぎずに大人しくしています。ストレス、老化、体力低下などで免疫力が低下した時に神経細胞内に潜むウイルスが元気になる、増殖します。そうになると、その神経が支配する領域で疼痛が生じ、支配する皮膚でぶつぶつができてきます。左右の神経細胞内で両方同時に増殖するということがまず起こりえないため、片側に生じるといわれています。基本的なぶつぶつに気づくよりも前に神経痛が生じることが多いので、带状疱疹を疑った場合はぶつぶつができないか注意していただくように説明しております。

带状疱疹の神経痛は様々な痛みで表現されます。皮膚表面がチクチクしたり、筋肉など筋が痛く感じたり、内臓痛のように感じたりすることもあります。胸や腹の带状疱疹では狭心症、胃潰瘍、膵炎、などかな？と思って受診されることもあります。これらの痛みは、ぶつぶつが治まってくると次第に引いてくるのが普通ですが、中には痛みがしばらく残ってしまう方もいます。带状疱疹後神経痛（PNH）と呼ばれ、長く続く慢性的な痛みが患者さんの負担になります。带状疱疹だと分かれば、

しっかり内服薬で治療を行った方がそれに移行することも少ないと思います。

带状疱疹は水ぼうそうのように伝染力が強いというわけではなく、免疫がある人には伝染しません。ただ、抗体を持っていない人が接触すると、带状疱疹ではなく水ぼうそうとして発症してしまうので、ワクチン未接種の小さなお子さんには接触しないほうがよいでしょう。

日本人の約3人に1人が、80歳までにこれにかかると言われております。その中でも、7割の人が50歳以上で発症するため、最近50歳以上の方に、带状疱疹を予防する目的でこの水痘・带状疱疹ウイルスのワクチンを接種することが可能になりました。ただ、まだ保険が通っておらず、現段階では自費で接種しなければならぬため、50000～60000円ほどの費用がかかります。個人的には保険が適応されてからでも良いかと考えておりますが、自費でも接種を希望される場合は、一度診療所までご相談頂けたらと思います。スペースがないので、そろそろ失礼いたします。

駐在さん通信



特殊詐欺被害増加

奈良県下における、本年8月末現在までの特殊詐欺被害状況は

被害総額 123件

吉野署管内は、4件
被害総額 364万円です。

幸いにも下北山村での被害は、今のところありませんが、不審な電話がかかってきたと度々耳にしますので、気をつけて下さい。

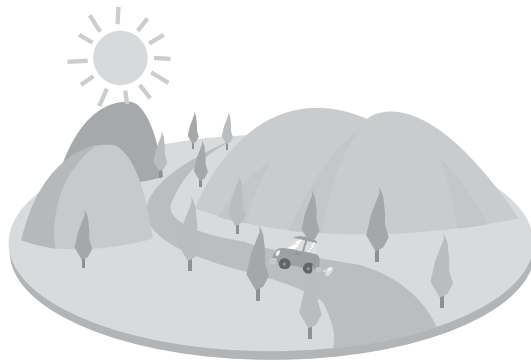
●身に覚えのない電話は相手にしない。

●少しでも「おかしい」「変だ」と思えば相談、すぐに連絡。

電話口 お金の話 それは詐欺

交通ルールを守りましょう！

下北山村における交通事故の多くは、国道169号上で発生しています。信号が少ない為、どうしても速度が出がちですが、ひとたび事故が発生すれば、重大事故になりかねません。制限速度は守りましょう。



また、秋の行楽シーズンで多くの観光客が来村してきます。他府県ナンバーの車両の中には、山道の怖さを知らず、カーブにおいてセンターラインをはみ出して走行してくる悪質なドライバーもいます。その様な車と事故を起こさないためにも、安全運転を心掛けましょう。仮に事故に遭遇しても、身を守ってくれるものがシートベルトやヘルメットです。近所や慣れた道走るだけでも確実に着用しましょう。

着用率100%を目指しましょう。

山岳遭難急増中！

奈良県には3000m級の山はありますが、意外に山岳遭難が多いことをご存知ですか？本年8月末現在で、吉野警察署管内で20件発生し7名の方がお亡くなりになりました。山岳遭難の早期発見の為に、「登山届」の提出をお願いします。

安全な登山のためのミニ知識

低温に注意！

山岳地帯では高度による低温に加え、強風が吹くため夏の登山シーズンであっても低体温症の危険があります。速乾性の下着や防水透湿素材の雨具の携行など濡れ対策が重要です。一般的に標高が100m高くなるにつれ約0.6℃気温が下がり、風速1mにつき毎秒体温感温度は約1℃下がると言われています。

こまめな水分補給

行動中に必要とされる水分量の目安は500cc×体重×行動時間
(例) 体重60kgの人が8時間歩くと500cc×60kg×8h=2,400cc
こまめに休憩をして水分とエネルギー補給をしましょう。

第23回なら・ヒューマン

フェスティバル開催

【日時】平成29年10月21日(土)
10時～15時30分

【場所】リベルテホール(高取町)

【内容】人権・同和問題をイベントを通じて考える催しです。

《メインイベント》

落語家 林家染二さんの講演と落語

なら・ヒューマンフェスティバル
実行委員会

☎0742(27)8719

奈良県最低賃金
786円

平成29年10月1日発効

奈良労働局賃金室 0742-32-0206



マイナポータルについて



◆どうしてマイナンバーは必要なの？

マイナンバー制度には、「国民の利便性の向上」、「行政の効率化」、「公平・公正な社会の実現」という目的があります。

- ・ **国民の利便性の向上～面倒な行政手続きがカンタンに！～**

添付書類の削減などができるようになります。

- ・ **行政の効率化～手続をムダなく正確に！～**

手続業務に係る時間や労力が大幅に削減されます。

- ・ **公平・公正な社会の実現～給付金などの不正受給の防止～**

所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなります。本当に困っている方に、きめ細かな支援を行うことができます。

◆マイナポータルで何ができるの？

マイナポータルは2017年秋頃に本格運用するポータルサイトです。子育てや福祉・介護などの行政手続きがワンストップで出来たり、行政からのお知らせを受け取ることができるようになります。具体的な機能は以下のとおりです。なお、パソコンでのご利用には、マイナンバーカード、ICカードリーダーライタの準備が必要です。スマートフォンでのご利用には、機器のマイナンバーカード対応をご確認ください。

※役場住民課及び保健センターにマイナポータルにアクセスできる端末を設置しています。

- ・ **やりとり履歴（情報提供等記録表示）**

あなたの個人情報や行政機関同士がやりとりした履歴を確認することができます。

- ・ **お知らせ**

各種情報保有機関から配信されるお知らせを受け取ることができます。

- ・ **あなたの情報（自己情報表示）**

あなたの情報を確認することができます。

- ・ **操作履歴**

マイナポータルの操作履歴を表示して確認することができます。

- ・ **もっとつながる（外部サイト連携）**

外部サイトを登録することで、マイナポータルから外部サイトへのログインが可能となります。

◆マイナンバーに関する問い合わせは？

総務省マイナンバー総合フリーダイヤルへお問い合わせください。

マイナンバー
0120-95-0178（無料）

平日 9：30～22：00

土日祝 9：30～17：30（年末年始12月29日～1月3日を除く）

てんいち先生



人の動き

平成29年8月31日現在

		先月比	前年同月比
人口	943人	(- 5)	(- 43)
男	431人	(- 4)	(- 18)
女	512人	(- 1)	(- 25)
世帯数	584戸	(- 3)	(- 11)

発行 下北山村役場 〒639-3803
 奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地
 ☎(代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

「いつまでも、お元気で」
 敬老祝い金を交付しました
 本村では毎年、高齢者月間である9月に敬老と長寿を祝福し、敬老祝い金を交付しております。
 20日(水)当日は、米寿祝い(88歳)・喜寿祝い(77歳)を役場職員が、また長寿祝い(90歳以上)については南村長がご自宅やいこいの郷デイサービスセンターを訪問し、「いつまでもお元気で」とお祝いの言葉と共に祝い金をお一人お一人に手渡し致しました。
 これからも健康の保持増進にご留意され、いつまでもお元氣

区分	男	女	計
喜寿祝	5	15	20
米寿祝	5	11	16
長寿祝	5	37	42
計	15	63	78

で長寿を保たれるようお祈り申し上げます。
 なお、今年交付された人数は次のとおりです。



本村の最長寿
 岡進一さん(101歳)



いこいの郷で祝い金の交付を受けられた方々